

株式会社エンプラス

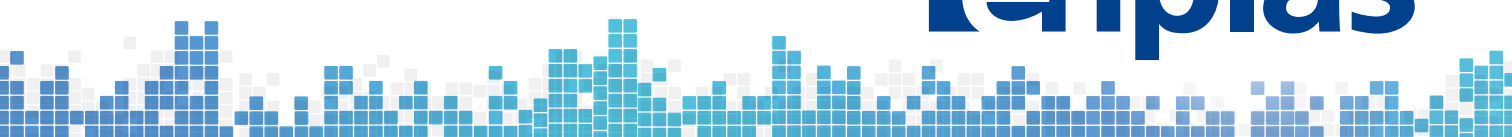
(証券コード:6961)



よりよき明日を目指して

2025年3月期(第64期) 中間報告書
2024年4月1日から2024年9月30日まで

enplas



enplas

株式会社エンプラス

Contents

- 01. 企業理念
- 02. 株主の皆様へ
- 04. 連結業績の推移
- 05. 事業別概況
- 06. 特集1 Energy Saving Solution事業の
静音ソリューション
- 07. ESGの取り組み
- 08. 特集2 鹿沼工場における環境取り組み
- 09. 会社概要/株式情報/株主メモ
- 10. グローバルネットワーク 国内ネットワーク
- 巻末. グローバルネットワーク 海外ネットワーク

企業理念



使命

独創的アイデアを総合技術で価値ある製品に変え、
より良い未来を支えます

経営姿勢

強靱な経営基盤をもとに、創造と挑戦を繰り返し、
自ら変革し続けます

行動指針

信頼こそ全ての基本

- ・謙虚な姿勢と感謝の心を大切にします
- ・公明正大に行動します
- ・新たな価値の創造に挑戦します

株主の皆様へ

私たちはソリューションプロバイダーとして、より良い未来の実現に向け、さまざまな企業活動に取り組んでおります。



代表取締役社長 横田大輔

Q 中間期の経営実績と事業環境についてお話しください。

当中間連結会計期間の売上高は19,700百万円(前年同期比2.6%増)となり、営業利益は3,354百万円(前年同期比28.2%増)、経常利益は3,144百万円(前年同期比1.6%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は2,094百万円(前年同期比16.5%増)となりました。

各セグメントの業績につきましては5ページに掲載しております。

世界経済は、中国経済の減速、世界的な政情不安や地政学リスクの高まり等により先行き不透明な状況が続いております。

そのような状況の中、当社では「付加価値経営の徹底」を第64期の経営基本方針として掲げております。顧客

にとっての価値提供、技術・技能・業務の競争力強化、スピード経営の実践を行う事で、付加価値経営を徹底してまいります。

Q 中長期の考え方についてお話しください。

当社経営の生命線は「新規性の追求」にあると考えており、お客様や関係する機関とこれまでに築き上げてきた信頼関係のもと、継続的に研究開発を行い、次の事業の種を蒔いております。

事業ポートフォリオにつきましては、当社は今後、より Essentialな領域に注力してまいります。Essential領域とは、人と地球のQOL(クオリティ・オブ・ライフ)を高める領域であり、具体的には環境負荷を減らし、人々

株主の皆様へ

の健康で安心安全かつ快適な生活を支える領域と定義しております。

Semiconductor事業とLife Science事業は事業自体がEssentialな領域であり、マーケット自体も成長領域です。Digital Communication事業とEnergy Saving Solution事業は、捻出した利益をEssential領域に振り向けるとともに、Essentialな領域へと業態転換を進めてまいります。

Q 株主還元についてお願いします。

当社は、健全・堅実な経営により強固な財務体質を堅持するとともに、経営活動の成果を明確な形で株主の皆様へ還元することを基本方針としております。

上記の基本方針と当期の業績等を総合的に勘案し、中間配当については1株当たり30円、期末配当については1株当たり30円とし、年間60円を予定しております。

Q 株主の皆様一言お願いします。

当社は、創業以来、素材開発、プロセスエンジニアリング開発、評価技術開発を推進し、それまで不可能と考えられていたものを製品化、量産化することで、世界中のお客様と共に、豊かな社会の発展に貢献して

まいりました。

金属ギヤの代替から始まった当社の事業も、今では、半導体、ライフサイエンス、モビリティ、高速光通信などの幅広い分野に展開し、これまでに培った技術基盤をもとに、お客様の価値向上につながるソリューションを提供しております。

現在、環境問題や、高齢化社会、より高度化する情報社会など、持続可能な未来へ向けた課題が浮き彫りになっています。当社は、人と地球のQOLを高めるEssentialな事業分野において、これらの社会課題を解決し、持続可能な社会に貢献できるソリューション技術の展開、開発を進めてまいります。

不連続な変化が当たり前におこる現在の世の中においても、変化に即応できるスピード感を持ち、当社の技術力をさらに磨きながら、幅広い産業の未来課題の解決に挑戦してまいります。

今後とも、株主の皆様にはより一層のご支援とご鞭撻を賜ります様、よろしくお願い申し上げます。

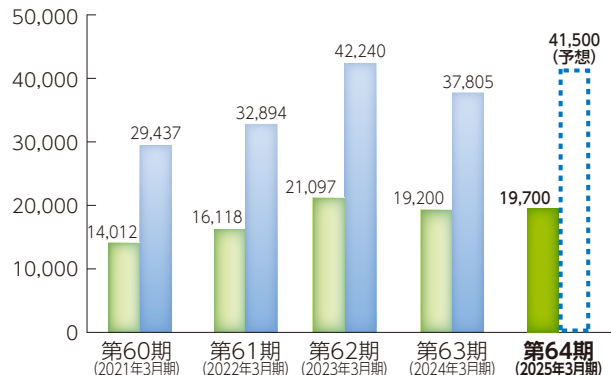
連結業績の推移

■ 連結売上高

1

■ 第2四半期累計 ■ 通期

(百万円)

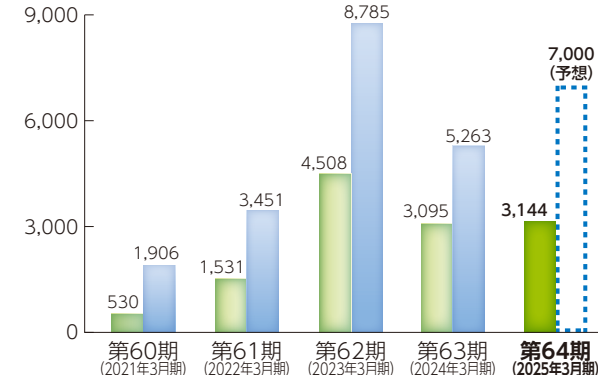


■ 連結経常利益

2

■ 第2四半期累計 ■ 通期

(百万円)

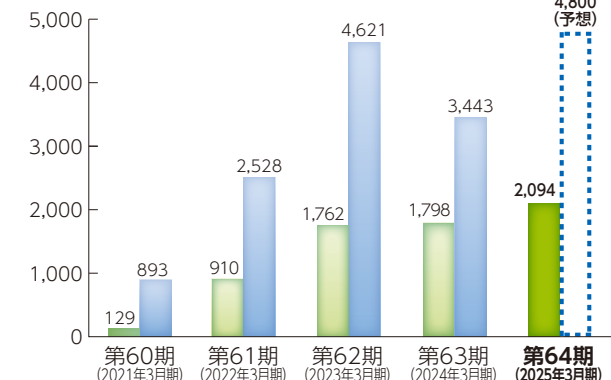


■ 親会社株主に帰属する連結四半期(当期)純利益

3

■ 第2四半期累計 ■ 通期

(百万円)

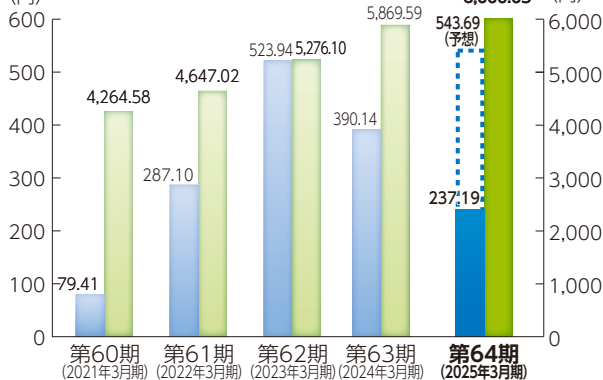


■ 1株当たり四半期(当期)純利益 / 1株当たり純資産

4

■ 1株当たり四半期(当期)純利益[左軸] ■ 1株当たり純資産[右軸]

(円)

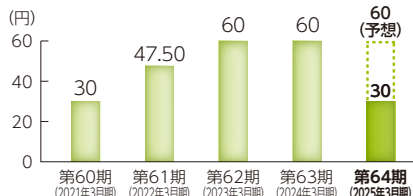


株主還元について

**1株当たり
配当金60円**

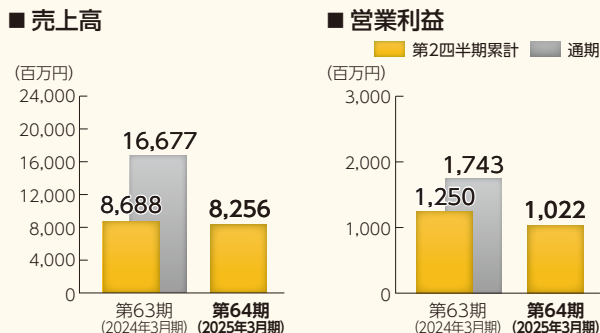
当社では、経営活動の成果を明確な形で株主の皆様へ還元することを基本方針とし、また、安定的配当の考え方も取り入れ、今期以降の業績予想を勘案して、中間配当を含む年間配当は1株当たり60円を予定しております。

■ 配当金 (円)



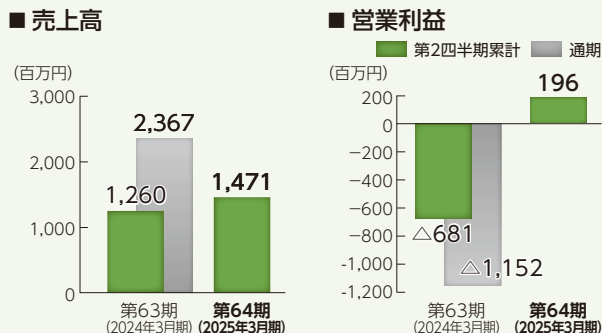
事業別概況

Semiconductor事業



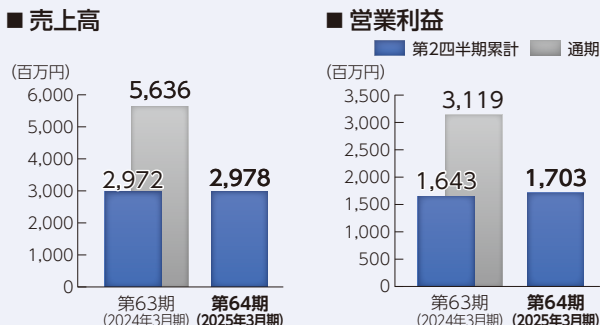
各種ICテスト用ソケット、バーンインソケットは、サーバー用途および自動車用途で市場の落ち込みが継続し、売上高は低調に推移しました。特に当社が注力しているサーバーや自動車用途の需要は中期的には増加傾向が続くと予想され、将来の成長に向けた技術開発等への投資を積極的に進めております。

Life Science事業



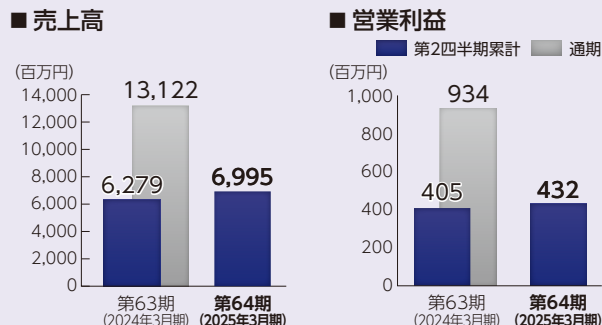
遺伝子検査用製品は、一部既存顧客からの受注の増加および新規量産品の立ち上げにより売上高は好調に推移しました。引き続きコスト構造の見直しによる収益性の改善を進めてまいります。

Digital Communication事業



光通信関連の光学デバイスは、AI用途等のハイエンド領域において高いシェアを維持し、売上高は堅調に推移しました。LED用拡散レンズは、液晶テレビ市場の需要減少が継続し、売上高は低調に推移しました。

Energy Saving Solution事業

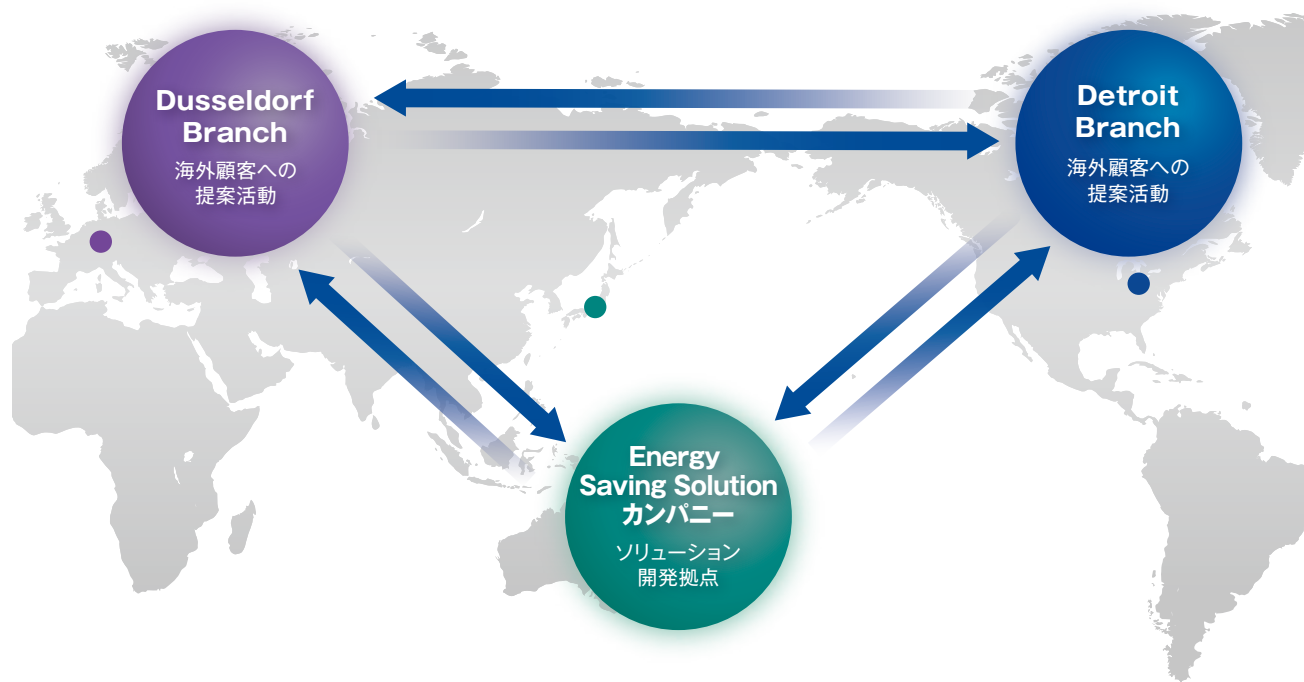


自動車用部品は自動車生産台数減少の影響を受けたものの、自動車の電装化に対応した低騒音・高効率ギャソリューションビジネスの拡大により、売上高は堅調に推移しました。

| ~音のブランディング~

自動車業界においてこれまでは軽量化のニーズがメインでしたが、近年、ハイブリッド車を含む環境車においては静音化のニーズが高まっております。

当社はソリューションプロバイダーとして、アクチュエーターの静音化に必要な静音ソリューションの提案と、それを実現する構成部品の提供により新しいアクチュエーターの価値を生み出しております。これまでは日系顧客がメインでしたが、2023年にドイツデュッセルドルフとミシガン州デトロイトに支店を開設し、欧米顧客向けに提案活動や関係構築を進め、自動車業界における当社の提案領域を広げる活動を進めております。アクチュエーターの静音化という新しい価値が、世界で様々なお客様に受け入れられております。



■ Dusseldorf Branch

住所: ABD Business center GmbH & Co. KG, Oststrasse 54 D-40211
Duesseldorf, Germany

開設日: 2023年8月1日

■ Detroit Branch

住所: 28175 Haggerty Road Novi, Michigan 48377

開設日: 2023年11月27日

ESGの取り組み

Environment (環境)

環境方針

エンプラスは、エンジニアリングプラスチック及びその複合材による、高精度・高機能プラスチック精密機構部品・製品の開発、製造、販売に関わるあらゆる面で、地球環境の保全を企業の果たすべき重要な課題として捉え、その保護活動に積極的に取り組みます。

1. 環境目標を設定し、それを達成するために全社的な環境管理システムを構築し、継続的な改善向上を図ります。
2. 業務の合理化や改善等を通じ、環境負荷の低減・省エネルギー（電力使用量等削減／CO₂削減）を推進します。
3. 廃プラスチックの削減と再資源化を推進します。
4. サプライヤーとの協働により調達品の環境負荷低減に努めます。
5. 環境規制や環境協定等を順守します。
6. 企業活動から汚染を排出しないようその予防に努めます。
7. 社会の一員として、地域の環境保護や維持に貢献します。

〈適用範囲〉

組織の単位・物理的境界	区分	適用範囲
株式会社 エンプラス	グローバル本社	自己宣言
	本社	自己宣言
	鹿沼工場	審査登録
国内グループ会社	株式会社エンプラス 研究所	自己宣言
	株式会社エンプラス 半導体機器	自己宣言
	QMS株式会社	自己宣言

Social (社会)

エンプラス品質方針

お客様に感謝されるより良い品質の製品とサービスを提供します。

1. エンジニアリングプラスチックを基盤とした総合技術による確かな品質で、世界市場のニーズに応え、社会の発展に貢献します。
2. 法令、規制、お客様の要求事項を遵守し、お客様から信頼を得られるよう行動します。
3. 品質マネジメントシステムの継続的な改善により、あらゆる変化に対応できる品質基盤を堅持します。

2020年6月10日改定

Governance (ガバナンス)

コーポレート・ガバナンスの基本的な考え方

当社の経営方針・企業精神・企業倫理を具現化したものが企業理念であり、社会の発展に寄与すべき企業使命を明確にするとともに当社のコーポレート・ガバナンスの基本原則となっております。その企業理念に基づき、持続的な企業価値の向上を実現する為に、「エンプラス コーポレート・ガバナンス ポリシー」を制定し、コーポレート・ガバナンスの継続的な充実に取り組んでおります。

鹿沼工場における環境取り組み

鹿沼工場では樹脂材料の廃材削減、高効率空調の導入、生産現場およびオフィスや会議室の照明のLED化など、環境対応を進めてまいりました。

また、2024年2月に鹿沼工場の屋根及び駐車スペースに太陽光パネル3,270枚を設置しました。太陽光パネルの設置により、工場での電気使用量を約20%削減することができました。CO₂排出量削減に向けて、削減目標値を達成できるよう、積極的にこのような取り組みを進めていきます。



会社概要 / 株式情報 / 株主メモ

(2024年9月30日現在)

会社概要

商号 株式会社エンプラス
所在地 埼玉県川口市並木2丁目30番1号
設立 1962年2月21日
資本金 80億8,045万円

取締役

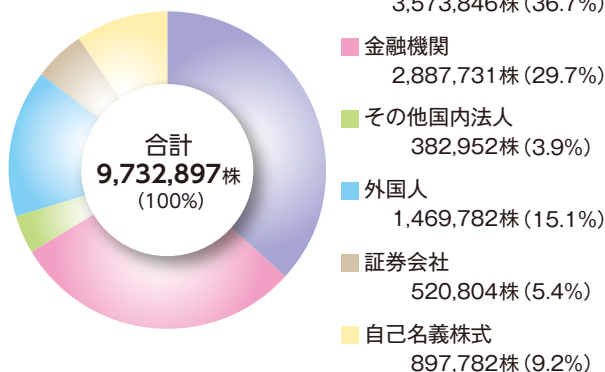
代表取締役社長	横田 大輔
取締役兼常務経営執行役員	杉 淵 幹太
取締役兼常務経営執行役員	宮 坂 章司
取締役兼経営執行役員	藤 田 慈也
社外取締役	赤 塚 孝江
社外取締役(監査等委員)	井 植 敏雅
社外取締役(監査等委員)	久 田 眞佐男
社外取締役(監査等委員)	天 羽 稔
取締役(監査等委員)	沓 沢 茂雄

(2024年9月30日現在)

株式情報

発行可能株式総数 62,400,000株
発行済株式総数 9,732,897株
株主数 4,120名

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 (お問い合わせ) ☎ 0120-288-324
郵便物送付先、連絡先
基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
公告方法 電子公告 (<https://www.enplas.co.jp/>)
ただし、電子公告によることができないときは、日本経済新聞に掲載する方法とします。
貸借対照表、損益計算書は、決算公告に代えてEDINET (<https://disclosure2.edinet-fsa.go.jp/>)にて開示しております。
上場金融商品取引所 東京証券取引所

グローバルネットワーク

国内ネットワーク

グローバル本社

東京都千代田区丸の内1丁目6番2号 新丸の内センタービルディング9F

本社

埼玉県川口市並木2丁目30番1号



東京都
・グローバル本社
京都共創センター



本社



鹿沼工場



株式会社エンプラス半導体機器



QMS株式会社



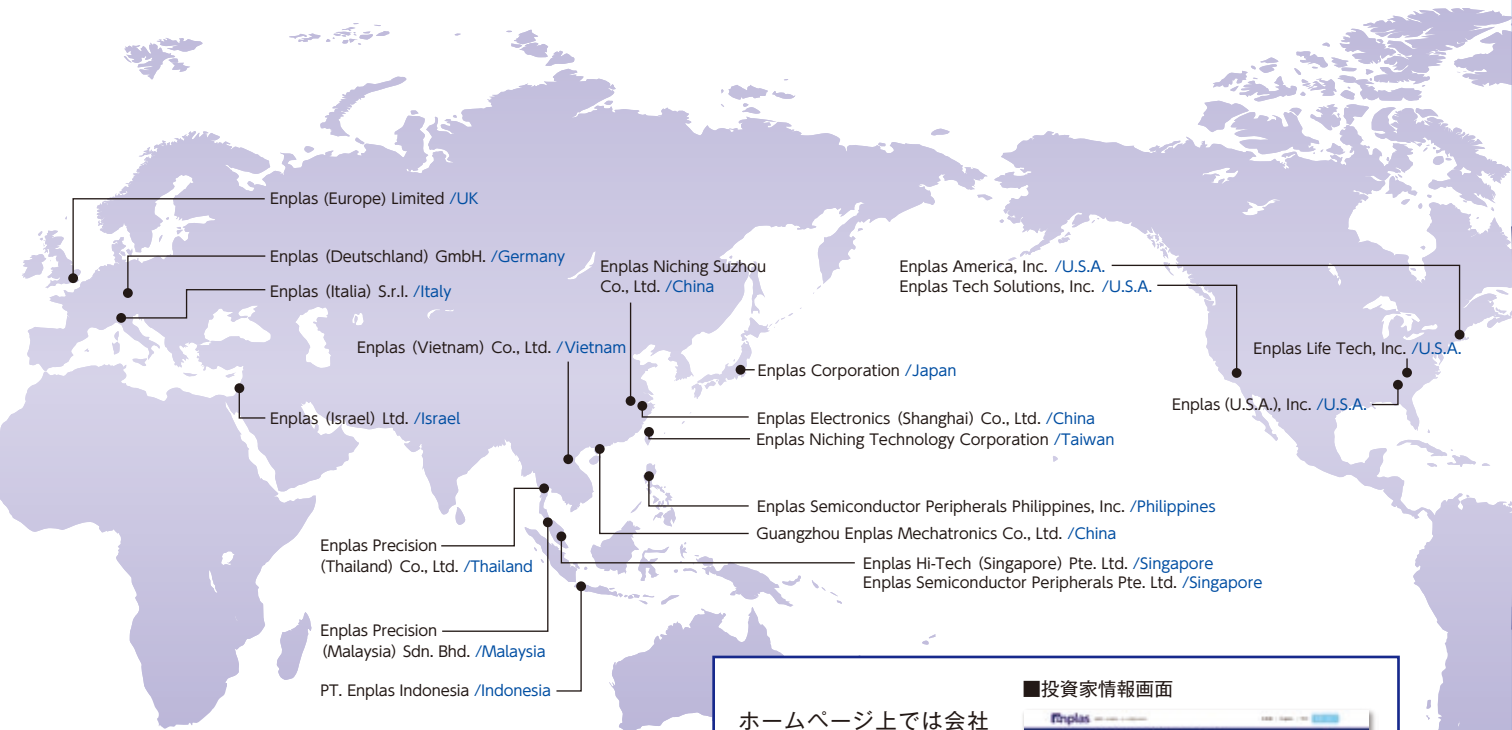
株式会社エンプラス研究所

グローバルネットワーク

■ 海外ネットワーク

技術の絆。信頼の絆。活躍の舞台はグローバルです。

アジア、アメリカ、ヨーロッパにある世界拠点を結ぶグローバルネットワークによって24時間稼働し続ける「エンプラス」グループ。こうしたグローバルネットワークを通じて、企画・開発段階から、各産業界のトップメーカーと技術に裏打ちされた信頼のパートナーシップを構築。世界企業としてエンプラスは、さらに大きく羽ばたこうとしています。



株式会社エンプラス

〒332-0034 埼玉県川口市並木2丁目30番1号
Tel : 048-253-3131 (代表) Fax : 048-255-1688
<https://www.enplas.co.jp/>



見やすいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。



■ 投資家情報画面

ホームページ上では会社概要、財務情報をはじめ業務内容やプレスリリースなど最新の情報を幅広くお知らせしています。ぜひご覧ください。

エンプラス IR 検索

